

世界政策フォーラム「記録遺産保護と災害リスク軽減／管理」プログラム

時間		内容	スピーカー	セッション司会
8:30-9:00	30	開場、登録		
9:00-9:15	5	開会の辞	Mr Moez CHAKCHOUK (ユネスコ)	Mr Fackson BANDA (ユネスコ世界の記憶プログラム)
	10	開会あいさつ	加藤館長 (国立公文書館)	
9:15-9:45	30	基調講演	Ms Kirsi MADI (国連国際防災戦略ディレクター)	
9:45-10:45	10	セッション1:	Mr Patrick TARDIEU (ハイチ父と聖霊の図書館)	Prof Yuhu LI (陝西省歴史的文化的遺産保護研究機構)
	10	災害状況における記	佐藤大介 (東北大学)	
	10	録遺産の概況	Dr Abdel Kader HAIDARA (SAVAMA-DCI、マリ)	
	30		質疑応答	
10:45-11:55	10	セッション2:	Dr Andy CORRIGAN (ハワード・ティルトン記念図書館)	Mr Ieng SRONG (ユネスコ、文化局)
	10	被災資料の保護・レ	青木睦 (国文学研究資料館)	
	10	スキュー・修復	Dr Eugenio VECA (記録資料/書籍修復保存センター、イタリア)	
	10		Ms Tandon APARNA (文化財保存修復研究国際センター)	
	30		質疑応答	
11:55-13:00	60	昼食		
13:00-14:00	10	セッション3:	Dr Saroja WETTASINGHE (スリランカ)	松田陽 (東京大学)
	10	災害を記録する: 研	渡邊英徳 (東京大学)、庭田杏樹 (広島女学院高校)	
	10	究の方向性、意識啓	Dr Lothar JORDAN (世界の記憶プログラム/教育・研究小委員会)	
	30	発、地域事業	質疑応答	
14:00-15:10	10	セッション4:	南雲直子 (ユネスコ・水災害・リスクマネジメント国際センター)	安川総一郎 (ユネスコ、自然科学局)
	10	記録遺産の災害リス	Prof Stefano GRIMAZ (ウーディネ大学、ユネスコ国際災害リスク軽減・復旧セクター間安全委員会議長、イタリア)	
	10	ク削減: 学際的な保	Dr Sebastien Penmellen BORET (東北大学)	
	10	護アプローチ	Dr Dietrich SCHÜLLER (世界の記憶プログラム国際諮問委員会)	
	30		質疑応答	
15:10-15:30	20	休憩		
15:30-16:20	10	セッション5:	Mr Kwibea Kim (世界の記憶アジア太平洋地域委員会)	Mr Fackson BANDA (ユネスコ世界の記憶プログラム)
	10	記録遺産と関連機関	Dr Rita TJIEN FOOH (世界の記憶ラテンアメリカ・カリブ地域委員会)	
	10	の災害リスク削減に	Dr Flexon MIZINGA (世界の記憶アフリカ地域委員会)	
	10	かかる保存政策と戦	Dr Anthea SELES (国際公文書館会議事務総長)	
	10	略の開発に向けて	Ms Maria SOLEDAD ABARCA DE LA FUENTE (国際図書館連盟)	
16:20-17:20	60	全体討論		
17:20-17:35	10	閉会	Dr Rita TJIEN FOOH (世界の記憶プログラム国際諮問委員会)	
	5		Mr Boyan Radoykov (ユネスコ)	